

あかぎの響通信

NO. 16



障害福祉サービス事業所 なかま
つゆ草クラブ
第2つゆ草クラブ
サービスステーションつゆくさ
ヘルパーステーションつゆくさ

平成24年6月
発行:社会福祉法人 あかぎの響
〒371-0115 群馬県前橋市富士見町小沢117-6
TEL:027-288-1867 FAX:027-288-1967
e-mail : akagi-no-hibiki@a-hibiki-a06.lunch-box.jp
HP : http://www.a-hibiki-a06.lunch-box.jp/

～新年度のあいさつ～

社会福祉法人あかぎの響は平成24年10月には7周年を迎えます。なかま事業は生活介護事業、就労継続B型事業に移行して2年目に入り、事業推進に職員一同努力してまいります。

また、つゆ草事業の児童デイサービス事業は、今年4月1日より障害者自立支援法より、児童福祉法に移行して事業を進めているところであります。関係者皆様のご理解とご協力をお願いいたします。つゆ草クラブ、第2つゆ草クラブは利用する子供達の元気な声で満ちあふれています。そしてヘルパーステーションつゆくさ、サービスステーションつゆくさはご利用される利用者様が年々増えているため、職員体制を整えてよりサービスの向上に努めなくてはと考えています。

今後の事業計画はケアホーム建設があります。現在、前橋市が24年度事業として国へ申請し、国より事業採択を受ける事によって、今年度中に第2つゆ草クラブの隣地に建設して、平成25年4月1日には“定員5名”のケアホームが開所になる予定です。

さらに、平成25年4月1日の相談支援事業所開所に向けて、サービスステーション南側に事務所を付設し、前橋北部を活動拠点として、住民のサービス向上に努力してまいり所存です。

今後も皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

理事長 下田健次



～マイクロバス～

平成24年3月8日に念願のマイクロバスが納車になった時は歓声があがりました。平成23年7月に公益財団法人日本財団様の平成23年度の助成福祉車両に応募したところ、平成23年12月に助成決定され、日本財団の大きなマークの入った「日産シルビアン 29人乗りをいただきました。このマイクロバスについては、前橋市様からも「前橋市障害者送迎用車両購入費助成金」をいただいております。日本財団様、前橋市様をはじめ関係団体様にご支援、ご援助いただきまして、心から感謝申し上げます。



お陰様で毎日の利用者さんの送迎やハイキング、社会体験等に使用させていただき、車内はとて窓がひろく開放感があり乗り心地は快適です。利用者さんもマイクロバスに乗るのが楽しみで、次はいつ乗れるのかと心待ちにしている方もいらっしゃいます。このマイクロバスは、今後も様々な企画で活躍してくれるでしょう。当法人といたしましても今後更に、地域に根ざしたサービスの提供を充実させ、地域福祉の向上を図るよう努めて参りますのでご支援、ご協力をお願いいたします。

事務長 角田



～なかま 音楽療法～

昨年の10月より、月に1回、生活介護事業と就労継続支援B型事業の2班に分かれて各班45分間で音楽療法士の武井美樹先生のご指導のもと、楽しみながら活動しています。それぞれの班に適した活動になっており、利用者さんも音楽療法の時間を楽しみにしています。体を動かすため、準備体操から始まり、ペットボトルマラカスでリズムをとる活動やハンドベルで「きらきらぼし」「ふるさと」「春の小川」を演奏しています。今後はハンドベルの演奏会などを開くことを目標にして、活動を続けていきたいと思ひます。



なかま 阿久澤

～つゆくさクラブ 制度移行について～

つゆ草クラブは、平成22年度に障害者自立支援法の『児童デイサービス』に移行し、また第2つゆ草クラブは新しい場所で全て新規の利用者さんを迎え、昨年度の4月に開所、ようやく落ち着いてきました。

しかし、今年度より大きな制度改正があり、障害児の福祉サービスは『障害者自立支援法』から『児童福祉法』に移管され『児童デイサービス』は『放課後等デイサービス』と事業名が変わり、制度の内容も事業名の通り、学童期の放課後、特に長期休みの充実を保障する事業となりました。

ここ数年長期休み、特に夏休みを一日通して利用したいとの希望が増えています。放課後等デイサービスをご利用されている保護者の皆さまには、お便りや面談を通して制度改正をお知らせしてきましたが、来月には夏休みが始まります。夏休みによりよいサービスが提供出来るよう、まずは利用状況を早めに把握していきたいと思ひます。

制度が変わっても、支援は変わらず、笑顔で関わっていききたいと思ひます。

所長 石関

～ヘルパー 支援形態について～



移動支援の自立支援型とは、自主通学・通勤が出来るよう一定期間サポートする習得訓練事業です。

ご家族からの依頼を受け、申請により支援センターが「見込んだケースのみ」実施されるサービスです。支給決定後、訓練プランに基づきサービスを実施します。支援内容としては、交通マナーやルール・社会性を身につける支援を行っています。ヘルパーステーションつゆくさでは、昨年度1名、通学訓練にて支援を行いました。今年度も、4月より1名通学訓練を行っております。制度上、3ヶ月で終了してしまうこともありご本人の能力と、ご家族及び学校、ヘルパー、地域の方のご協力がないと出来ない支援ですので、ご理解とご協力をお願いします。



～なかまからのお知らせ～

シュレッダーゴミがトイレットペーパーに変わるという素晴らしい機械を購入してから1年が過ぎました。様々な関係者の方々からご協力を得てシュレッダーのゴミを回収することが出来、多くのトイレットペーパーを生産しました。しかし、シュレッダーしたものでは、不純物の混入の確認が出来ず、機械の故障に繋がってしまいました。そのため、平成24年度は、紙媒体で回収することにご協力をいただいております。その結果、質の良いトイレットペーパーを作り出しています。それにより、シュレッダーの作業量が増え、利用者さんは日々一生懸命作業されています。お客様には好評ですが、まだ認知度が低く売り上げが伸びていない状況です。利用者さんの心のこもった環境に優しいトイレットペーパーの存在を知って頂けると、売り上げは伸びると信じています。

なかま 佐藤



職員紹介



なかま事業



『施設長』〈柳井〉



『事務長』〈角田〉



『エコ・スマイル班』

〈左上から：小林（正）・申（玄）・佐藤・小池
坂木・狩野（初）・武内・角田（葉）・狩野（佐）〉



『ベーカリー班』

〈左から：羽鳥・小林（恵）・額田・丑木・矢代〉



『ファーム班』

〈左から：金井・阿久澤・青木〉



『給食』

〈左から：野村・高橋・戸丸〉

つゆくさ事業



『つゆくさクラブ』

〈左上から：吉江・『所長』石関・酒井
嶋田・品川・下田（ゆ）〉



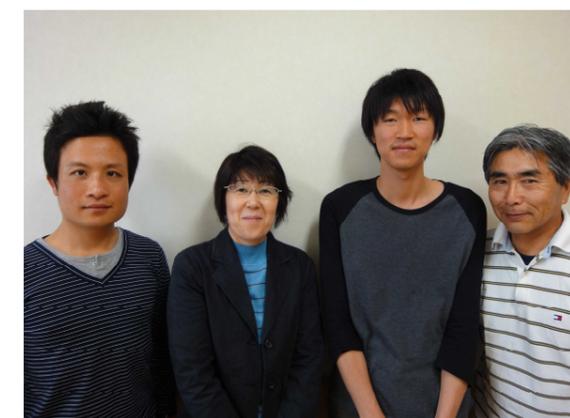
『第2つゆくさクラブ』

〈左上から：富澤・岡本・下田（ち）・岡田
渡邊・涌澤・龍野〉



『サービスステーション つゆくさ』

〈左から：山口・内田・峯岸・申（ひ）〉



『ヘルプーステーション つゆくさ』

〈左から：古屋・星野・宮前・福本〉

●人事異動

- ・狩野 佐千江
- ・星野 優子

下記の通り人事異動をお知らせいたします。

ヘルプーステーションつゆくさ → スマイルなかま
スマイルなかま → ヘルプーステーションつゆくさ

●新入職員

- ・矢代 清美 なかま
- ・丑木 徹弥 なかま
- ・申 玄拓 なかま
- ・宮前 新 ヘルプーステーションつゆくさ
- ・戸丸 克美 給食
- ・金井 ひとみ なかま

●退職

- ・山口 由美子 『6年間お疲れ様でした』

～編集後記～

新年度の慌ただしさの中、無事にあかぎの響き通信を発行することが出来、ほっとしております。今年度も利用されている方々に寄り添い、笑顔で関わっていきたいと思います。

編集委員 下田

宜しくお願い致します。

